

平成 22 年 1 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社 カワ サ キ  
代 表 者 名 代表取締役社長 川崎 治  
(コード番号 3 0 4 5 大証第二部)  
問 合 せ 先 管理部部長 堀田 義行  
TEL : (072) - 439 - 8011

平成 22 年 8 月期第 1 四半期会計期間末の  
「包括的長期為替予約」の評価損に関するお知らせ

当社は、輸入取引に係る為替変動のリスクを軽減するため通貨・クーポンスワップ及び通貨オプションの「包括的長期為替予約」を行っております。

当社が行っている「包括的長期為替予約」は実需に対応し、仕入コストの安定化のため実施しており、投機目的によるものではありませんが、ヘッジ会計の要件を満たしていないため、期末ごと時価評価した上で損益処理しております。平成 22 年 8 月期第 1 四半期会計期間の連結及び個別決算において下記の評価損（為替差損）を営業外費用に計上いたしますのでお知らせいたします。

記

1 平成 22 年 8 月期第 1 四半期会計期間末の「包括的長期為替予約」の評価損の総額（連結）

(A)平成 22 年 8 月期第 1 四半期会計期間末の 「包括的長期為替予約」の評価損の総額	127 百万円
(B)平成 21 年 8 月期の純資産の額 (A/B×100)	3,548 百万円 ( 3.6%)
(C)平成 21 年 8 月期の経常利益額 (A/C×100)	274 百万円 ( 45.4%)
(D)平成 21 年 8 月期の当期純利益額 (A/D×100)	267 百万円 ( 47.6%)

(ご参考) 1 当社の決算期末は、8 月 31 日であります。

2 (C)平成 21 年 8 月期の経常利益額及び(D)平成 21 年 8 月期の当期純利益額は  
10 億円未満のため、最近 5 事業年度の平均額（赤字の事業年度については赤字額の  
大きさを問わず 0 として平均を計算する）にしております。

2 今後の見通し

当社は、上記「包括的長期為替予約」の評価損を平成 22 年 8 月期第 1 四半期会計期間の連結及び個別決算において営業外費用（為替差損）に計上いたしますので、平成 21 年 10 月 14 日に公表した「平成 22 年 8 月期の連結業績予想ならびに個別業績予想」を本日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」におきまして修正いたします。